

高精度S-TTLストロボに、新世代3W LEDを搭載！

従来の高性能/多機能はそのまま、水中ライト機能を追加

Ultra Multimode **D-2000** Type3

¥49,800 (税込み¥52,290)



■ D-2000 Type3 主な仕様

形式	インオン D-2000 Type3
調光方式	S-TTL自動調光/外部自動調光/マニュアル調光/TTL自動調光(*1)
ガイドナンバー(*2)	20
設定可能発光量(*2)	20(FULL) 17(-0.5) 14(-1) 12(-1.5) 10(-2) 8.4(-2.5) 7.1(-3) 5.9(-3.5) 5.0(-4) 4.2(-4.5) 3.5(-5) 3.0(-5.5) 2.5(-6) (1/2EV刻み、13段階)
外部自動調光時の設定可能絞り値(*3)	F1.4+1/2EV~F11 (1/2EV刻み) F1.4+1/2EV~F11+1/4EV (1/4EV刻み)
照射角度	100° × 100° 円形配光
色温度	5500K [フラッシュライト] 5000K~7000K [フォーカスライト]
ストロボライトリサイクルタイム(*4)(*5)(*9)	最短約1.8秒 [“eneloop”電池使用時] 最短約2.0秒 [ニッカド電池使用時] 最短約2.3秒 [アルカリ電池使用時] 最短約2.5秒 [リチウム電池(1.5V)使用時] 最短約1.9秒 [オキシライド電池使用時]
ストロボライト発光回数(*4)(*5)(*9)	約420回 [“eneloop”電池使用時] 約240回 [ニッカド電池使用時] 約400回 [アルカリ電池使用時] 約660回 [リチウム電池(1.5V)使用時] 約360回 [オキシライド電池使用時]
フォーカスライト点灯時間(*5)(*6)(*9)	約3時間30分 [“eneloop”電池使用時] 約1時間45分 [ニッカド電池使用時] 約2時間15分 [アルカリ電池使用時] 約4時間15分 [リチウム電池(1.5V)使用時] 約2時間30分 [オキシライド電池使用時](*)
対応電池(*8)	単三形アルカリ乾電池4本、または単三形ニッカド電池4本、または単三形“eneloop”電池(品番HR-3UTG)4本、または単三型リチウム電池(1.5V)4本、または単三型オキシライド電池4本 (マンガン電池を使用する事は出来ません)
フォーカスライト動作モード	【単独点灯モード】 シャッター連動自動消灯式 (手動点灯/シャッター開放時消灯) 【連続点灯モード】 シャッター連動自動消灯式 (手動点灯/シャッター開放時消灯/約0.5秒後再点灯)
大きさ「突起部を含まず」	外径99mm、高さ122mm、奥行き100mm (『スレブセンサー』及び『アーム取り付け台』を含まない寸法)
陸上/水中重量	539g (電池を含まず)/約40g (“eneloop”電池4本を含む)
動作温度範囲	0°C~+35°C (動作環境である水温として)
保管温度範囲	0°C~+35°C (保管環境である気温として) +50°C (非動作時の一時的な許容製品温度上限)
耐圧水深	100m
材質/色	ボディ：ポリカーボネイト/レッド
付属品	磁石ネジ、磁石、磁石スイッチネジ工具、予備Oリング、インングリス、ライトフィルター・赤各1

- 高級デジカメからオート専用お手軽デジカメ (透明ハウジング) まで、外部ストロボでの TTL オート水中撮影に定評のある、高精度 **S-TTL** オートを搭載。TTL オートだから、わずらわしい絞りの設定は必要ありません。
- 高精度 **S-TTL** オートは、カメラメーカーを問わず作動します。入門機として購入したお手軽デジカメから他メーカーの高級デジカメへのステップアップする場合でも買い替えの必要がなく、そのまま使用することができるのです。
- 従来からの外部オート設定も **24** 段階、可能。微妙な光量を任意に調節できるので、2灯使用時のストロボ光の影も自由に創作できます。
- マニュアル発光はクラス最高、**13** 段階設定、**1/2EV** 刻みで設定できるので、高度なプロフェッショナル撮影にも対応できます。
- フィルムカメラで一般的なストロボ調光方式である、従来の **TTL** も搭載。※光接続システムのみ対応
- 光量は、ガイドナンバー **20** (陸上 / ISO100・m、公称値)。旧世代機 (D-180) より、約 **30%** 光量 (明るさの比較) がアップしました。光量不足を解消し、より離れた被写体もカバーします。
- ストロボ光とフォーカスライトの色温度を変換できる拡散板システム※オプションパーツ
- アームを使った自由な角度からのライティングでも、**ワイド撮影可能な円形 100°** の照射角。他社従来タイプの外部ストロボで発生した、取り付け角度のズレによるストロボ光のケラレはありません。
- 暗い水中でもピント合わせが確実にでき、撮影画像に写りこみが無い、**シャッター連動・自動消灯フォーカスライト**内蔵。**3W 新世代 LED** を採用して大幅にパワーアップ。水中ライトとして撮影時以外にも活躍します。
- 透明な汎用デジカメハウジングの内蔵ストロボ光が漏れる現象を根本的に解決した**クリアフォトシステム**を採用。ハウジング周りのゴミ (内蔵ストロボ光反射) に影響されないクリアな水中写真が撮れます。
- 従来の他社キャンセル回路・外部ストロボと比較して、**1/3** の撮影間隔、**1.2** 倍の撮影枚数を可能にした**アドバンスドキャンセル回路**を内蔵。※外部オート及びマニュアル発光撮影時に有効 ※カメラの機種と設定により撮影間隔と撮影枚数のデータは変わります。
- 超耐久仕様**カーン形状ファイバを用いた、水漏れ皆無の**光接続システム**
- 電圧安定化回路を内蔵し、“eneloop”充電電池、オキシライド乾電池にも対応。

(*1) インオン「X1シリーズ」或いは「光コンバーターTTL」と「光ケーブル接続」を行った場合のみ対応
(*2) 陸上値/ISO100mm、公称値
(*3) 撮像電子感度またはフィルム感度がISO100相当時
(*4) フォーカスライトOFF/アドバンスドキャンセル回路OFFの状態にて、ストロボライトを30秒間隔でFULL発光させ、発光回数50回発光ごとに10分、メインモードスイッチをOFFとして測定(25°C)
(*5) ストロボライトリサイクルタイム / ストロボライト発光回数 / フォーカスライト点灯時間は、弊社内テストデータ(参考値)です。電池メーカー / 種類等により差が出る場合がありますので、ご留意下さい。
(*6) フォーカスライトを連続点灯モードの状態でご点灯させ、連続点灯60分ごとに5分消灯して測定(25°C、点灯時間の合計)。
(*7) フォーカスライトOFF/アドバンスドキャンセル回路OFFの状態にて、ストロボライトを30秒間隔で10回FULL発光させた後、上記(*6)の条件で測定(25°C)。オキシライド電池使用時のフォーカスライトを点灯させる場合の留意事項詳細は、右記(*8)を参照の事。

(*8) オキシライド電池では、使用開始直後の電圧が1.7V以上あります。通常のストロボライト発光(閃光)は、高い電圧の状態ですべて問題なく使用可能です。但し、本製品内蔵の「フォーカスライト」は、高い電圧の状態ですぐに点灯させると、長時間の連続点灯では発熱が多くなり、「フォーカスライト」のLEDの寿命が短くなる可能性があります。新品のオキシライド電池を使用する場合のみ、連続点灯時間は10分以内とし、その後、消灯時間を5分以上取って下さい。通常のストロボライト発光(閃光)動作を30回以上、あるいは、FULL発光でのストロボライト発光(閃光)動作を10回以上行なった後は、他の電池と同様に、連続点灯可能時間は60分以内となります。
(*9) 各テストには下記電池を使用しました。
“eneloop”電池：SANYO“eneloop”、HR-3UTG、1.2V、Min.1,900mAh
ニッカド電池：GP 100AAKC、KR6、1.2V、1,000mAh
アルカリ電池：Maxcell ALKALINE ACE、LR6(K)、1.5V
リチウム電池(1.5V)：FUJIFILM/Energizer LITHIUM、FR6、1.5V
オキシライド電池：Panasonic OxyRide、ZR6Y、1.5V



INON
www.inon.co.jp

デジタル一眼カメラの電気信号を光信号に変換 光コンバーター-D ¥24,000 (税込¥25,200)



ニコン D100/D70/D70s/D200の電気信号を光信号に変え、光信号で動作するZ-240、D-2000シリーズ、D-180シリーズが使用可能となります。カメラ内蔵フラッシュを発光させる事が出来ない「ネクスス D100/D70/D70s/D200」といったカメラシステムでも、電気コード接続部のコネクター水漏れトラブルを心配する事なく、外部

オート / マニュアルモードでのストロボ撮影が可能となり、更に水中でのストロボ交換さえも可能となります。

★光コンバーター D と Z-240/D-2000 シリーズを接続した場合、『“S-TTL” オート』モードを使用する事は出来ません。Z-240/D-2000/D-2000W/D-2000Wn では『外部オート』モード / 『マニュアル』モード、D-2000S では『マニュアル』モードのみ、使用可能です。

「光コンバーター-D」対応カメラシステム：ニコン D100 + アンティス ネクスス D100、ニコン D70/D70s + アンティス ネクスス D70/D70s、ニコン D200 + アンティス ネクスス D200
「光コンバーター-D」対応ストロボ (*1)(*2)：イノン Z-240、D-2000、D-2000S、D-2000W、D-2000Wn、D-180、D-180S

*1) 組み合わせるカメラ機種により、動作制限事項が異なります。各カメラシステムごとの本製品、及びストロボ動作詳細につきましてはお問い合わせ下さい。

*2) 対応ストロボ以外との組み合わせにつきましては、基本的に動作を保証する事が出来ませんが、従来の“TTL オートストロボシステム”の一部につきましては、組み合わせるカメラシステムごとに、(動作制限付きで)一部機能の動作を確認しています。詳細はお問い合わせ下さい。

フィルムカメラのニコノス互換電気信号を光信号に変換 光コンバーター-TTL for X1 生産終了 光コンバーター-TTL for NIKONOS ¥24,000 (税込¥25,200)

ニコノス互換の電気信号を光信号に変え、Z-240、D-2000 シリーズ、Z-220 シリーズ、および対応する「TTL 調光センサー」を取り付けた各社 TTL ストロボを、光接続にて使用可能とするオプションです。光接続システムに対応していない「古いタイプのイノン X1 シリーズ」や「ニコノス」といったカメラ / カメラシステムでも、電気コネクター浸水の心配をする事なく、更に水中でのストロボ交換さえも可能となります。カメラシステムの種類、およびコネクターの向きに合わせて、各システム専用の「光コンバーター TTL」をお選び下さい。



★本製品を取り付けたカメラ / カメラシステムは、ストロボ側の電源 ON/OFF に関わらず、“TTL オートモードにセットされた外部ストロボが接続され、充電が完了している”ものとして振舞います。(外部ストロボの電源を OFF として) 外部ストロボを発光させない自然光撮影時であっても、使用可能なシャッタースピード等に制限が生じる場合があります事にご留意下さい。

「光コンバーター TTL for X1」対応カメラシステム：イノン X1-LG、X1-L、X1-G、NewX1 (*3)、X1(*3)

「光コンバーター TTL for NIKONOS」対応カメラ：ニコン NIKONOS V(*4)、NIKONOS RS(*5)
「光コンバーター TTL」対応ストロボ (*6)：イノン Z-240、D-2000、D-2000S、D-2000W、D-2000Wn、Z-220F、Z-220S、Z-220、イノン TTL 調光センサー Z + イノン Z-22、イノン TTL 調光センサー SB + ニコン SB-105、イノン TTL 調光センサー YS + シーアンドシー YS-30TTL Duo、YS-90TTL Duo、YS-120TTL Duo

- *3) ご使用には、お手元のハウジングを改造する必要があります。詳細はお問い合わせ下さい。
- *4) カメラ側のシャッタースピードが『B (バルブ)』および『M90 (1/90 秒)』の場合、本製品を用いて外部ストロボを発光させる事は出来ません。
- *5) 本製品が対応している自動調光方式は『TTL 自動調光』のみです。『TTL-BL 調光』を行う事は出来ません。
- *6) Z-220F/Z-220/Z-22 内蔵フォーカスライト / ターゲットレーザーは、ストロボ側でのスイッチ操作で ON/OFF 可能です。Z-240 [Type2/1] / D-2000 [Type2/1] / D-2000W/D-2000Wn 内蔵フォーカスライトを手動で OFF とする事は出来ません。

INON D-2000 Series

SYSTEM CHART for Digital SLR camera & Film camera

- ストロボと光信号をやり取りする流れ
- ストロボと電気信号をやり取りする流れ
- ストロボを取り付ける流れ

